

兵庫県細胞検査士会メールジャーナル

2023年
12月号

【目次】

1. お知らせ
2. 役員のコラム（米川）
3. せるツイート
4. 編集後記（ジャーナル担当）



1. お知らせ

- 1) 細胞診断能力開発プロジェクトについて
- 2) 2023年度 第1回兵庫県臨床細胞学会・兵庫県細胞検査士会 研修会について
- 3) 2023年(令和5年度) 第40回兵庫県臨床細胞学会総会および第23回兵庫県細胞検査士会総会について

1) 第2回 細胞診断能力開発プロジェクト(プロジェクトABCD)について: 兵庫県細胞検査士会 会長 鳥居良貴

いつも兵庫県細胞検査士会の活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。

兵庫県細胞検査士会メールジャーナルにもご案内しております「ABCDプロジェクト」。

このプロジェクトはセルフスタディとして、Self-Study Survey（自己学習のための細胞テスト）を目的に教育的視野から自己学習を行う形式として実施しております。

もちろん外部精度管理ではなく、また強制でもなく自由参加な自己学習テストです。

「第2回ABCDプロジェクト」を届けさせていただきます。

既に兵庫県細胞検査士会ホームページ(<http://hyogoct.com>)のトップページにあります「症例検討」に公開しております。

症例検討 → パスワード入力くださいとありますから、半角にて下記入力ください。

8AQ4hd63eF

第1回と同様に、実際に試行していただき、ご意見ご感想がございましたら本メーリングリストにお寄せください。よろしくお願ひいたします。

2) 2023年度 第1回 兵庫県臨床細胞学会・兵庫県細胞検査士会 研修会について

開催日時:2024年1月27日(土) 13:00~

参加方法:Zoom (兵庫県臨床細胞学会のアカウント使用) を用いての WEB 開催のみ

●講演:「悪性胸膜中皮腫におけるBAP1およびMTAP染色結果と細胞像の関連についての検討」

演者:石田 千幸 技師 (県立尼崎総合医療センター)

第64回日本臨床細胞学会総会春期大会(名古屋)地域推薦演題:優秀演題賞受賞)

●スライドカンファレンス(3~4症例予定)

※詳細は後日、学会から発送されます案内をご覧ください。

3) 令和5年度(2023年度)

第40回兵庫県臨床細胞学会総会・第23回兵庫県細胞検査士会総会について

開催日時:2024年3月9日(土) 13時から

開催場所:兵庫医科大学講義室の予定

参加方法:会場およびZoom(兵庫県臨床細胞学会のアカウント使用)ハイブリッド形式

●総会:兵庫県臨床細胞学会 事業報告・会計報告、次年度予算等

兵庫県細胞検査士会 事業報告・会計報告、次年度予算等および役員承認・会長改選

●講演

「血液疾患(腫瘍)について(仮)」 梶本和義先生(兵庫県立がんセンター)

「口腔細胞診について(仮)」 重岡 學先生(神戸大学大学院医学研究所 病理学講座 病理分野)

●スライドカンファレンス(3~4症例予定)

※詳細は後日、学会から発送されます案内をご覧ください。

2. 地区委員のコラム

「白い花を染める」

はりま姫路総合医療センター 米川 香

今年も残すところあと僅かとなりました。今年も色々な出来事がありましたが、楽しかった事といえば中二娘の夏休みの自由研究に白い花を染める研究をした事です。娘が小さい頃に、白いバラを青い絵具水につけましたがバラは色づくことなく枯れました。その時は深く考えず終わりましたが、今回調べてみると絵具は粒子が大きく道管を通らない事がわかりました。手始めにガラスペン用のインクと百日草という小さい花で試してみると二時間ほどで青い百日草が出来上がりました。

「ガーベラが奇麗に染まるから白いガーベラが欲しい」と言うのでガーベラを購入に行きました。また授業で単子葉類、双子葉類では茎の構造が違うと習っていたので染まりの違いを見るためそれぞれの花も購入することにしました。
(単子葉類はトルコキキョウ・バラ、ガーベラ、双子葉類のアルストロメリア)

あとは家にあったプリンターインクや食用色素とガラスペン用インクを数色買い足して



花の種類による染まり方の違い、インクの種類による染まり方の違い、茎を二等分、四等分にして二色、四色で染め分けなど数日かけて行いました。



絵具はやっぱり染まりませんでした。単子葉類、双子葉類で染まりに違いはありませんでした。インクの種類により花脈の細部まで染まるものとそうでないものがありました。個人的にはガラスペン用インクで染めるのが綺麗だと思いました。茎の二等分はきれいに染まりましたが四等分は難しく綺麗に全色出すのは難しかったです。

最後まで読んでいただきありがとうございました。
よいお年をお迎えください。



3. せるツイート



～様々な角度から見てみよう～

「せるツイート」では、基本症例から難解症例、背景の物質や、油浸で見る細胞など様々な細胞像をゆる~いソリで出題または紹介いたします。

色々な角度から見た細胞像を気軽に共有しませんか？

もしかしたら、新たな発見があるかも！？

気になる細胞を「クイズ形式」や時には逆に教えてくださいと、「なげかけ形式」で紹介したいと思います。

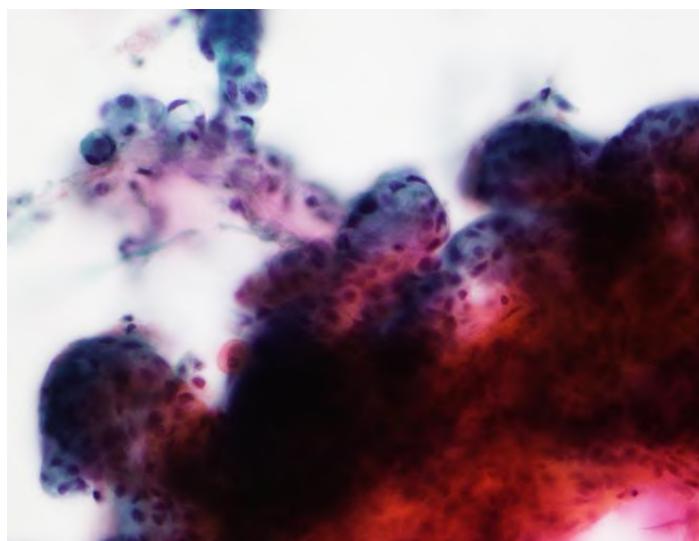
※奇数月は問題、偶数月は回答やご意見を掲載いたします。

症例12の回答はこちら↓

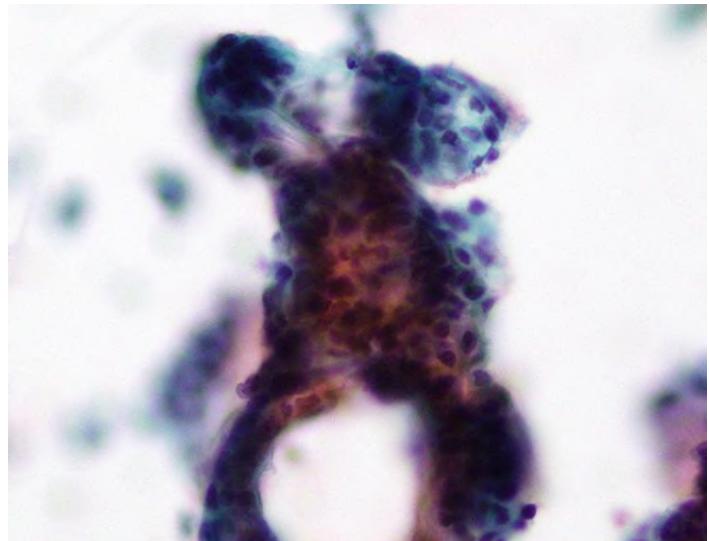
風船をねじったようなくびれのみられる疾患はなんでしょう？

回答編

<症例12> 性別：女性
検体：子宮体部



Papanicolaou X40



Papanicolaou X40

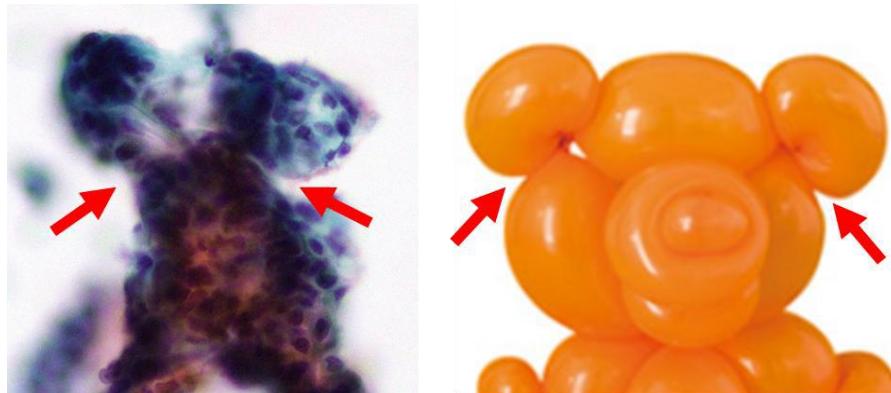
<回答>卵黄囊腫瘍(yolk sac tumor)

胚細胞腫瘍のひとつで、若年成人までの比較的若い年齢層に発生し、血清AFPが高値を示す。

<解説>

Balloon animal→長い風船をねじって作った動物のこと

卵黄囊腫瘍に特徴的な組織像であるSchiller-Duval bodyを反映した細胞像の一つといわれています。



同じように見えていませんか…？

年齢や血清 AFP 値などの臨床情報を加味した上で、このようなくびれをもった Balloon animal 様の細胞集塊がみられた場合には卵黄囊腫瘍も考慮する。

参考文献: 実用細胞診トレーニング 秀潤社 p59

5. 編集後記

ジャーナル担当:岡田、片山、黒田、坂本、濱武、山口

今年はコロナ禍が落ち着きをみせ、繁華街や観光地が賑わいを取り戻しつつある
そう感じた一年でした。

ここ数年、自粛や我慢が多かった分、飲み会やイベント毎などといった、外に出て息抜きできる機会
が増えて嬉しく思います。

本年も大変お世話になりました。

健康管理をしつつ、良いお年をお迎えください。

来年もよろしくお願ひ致します。



※兵庫県細胞検査士会では、

メーリングリストへの登録をお願いしています！

兵庫県細胞検査士会メーリングリストでは、メールジャーナルを初め、勉強会等、様々な情報を配信して
います。

ご職場やお知り合いの方などで、登録が未だの方がいらっしゃれば、ぜひこの機会にお勧め下さい！
皆様のご協力をお願ひいたします。

メーリングリストへのご登録、変更および登録解除はこちらから↓

兵庫県細胞検査士会 メーリングリスト

<http://www.hyogoct.com/ml-info.html>

兵庫県細胞検査士会へのお問い合わせはこちらから↓

<http://www.hyogoct.com/office.html>

兵庫県細胞検査士会ホームページ↓

<http://www.hyogoct.com/index.html>

